

第7回航空気象研究会の開催および開催日変更のお知らせ

第7回航空気象研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。講演要旨については気象学会の航空気象研究連絡会のホームページに掲載します。

なお、開催日が「天気」59巻7号では、2月8日としていましたが、1月31日に変更になりましたのでご注意ください。

日時：2013年1月31日（木）13時30分～18時00分

場所：気象庁講堂（気象庁2階）

発表題目（発表予定順）

1. 山岳波の現況監視について
八坂陽範（防衛省航空自衛隊中枢気象隊）
2. 2012年2月1日に赤石山脈風下側で発生した乱気流に関する数値シミュレーション
西野直樹，遠峰菊郎（防衛大学校）
3. 上層伝播した山岳波による乱気流事例の調査
三輪剛史（気象庁予報部予報課航空予報室）
4. ウィンドプロファイラによる晴天乱気流の検出を目指して
梶原佑介（気象庁観測部観測課/気象研），橋口浩之，山本 衛，東 邦昭（京大 RISH），川村誠治（NICT），足立アホロ（気象研），別所康太郎，工藤 淳，岩淵真海（気象庁/気象研），黒須政信（日本航空）
5. 気象情報の利用と安全運航～タービュランスへの取り組み～
浦 健一（日本航空）

6. 東富士の低層雲について
金子隆博（ウェザー・サービス）
7. 中層雲底下で発生する乱気流の高解像度3次元シミュレーション
工藤 淳（気象庁予報部数値予報課）
8. 空港周辺で発生する低層風擾乱の高解像度気象解析
菊地亮太（東北大学航空宇宙工学専攻）
9. 羽田空港で観測された gustnado のデュアルドップラーライダー解析
藤原忠誠，田畑 明，楠 研一（気象研究所）
鈴木 修（気象庁観測部観測課
観測システム運用室）
10. 水平ロール対流に伴う低層ウインドシアについて
吉野勝美（全日空）
11. 日本で発生した航空機火山灰重大被害—ICAOに報告された1991年6月27日雲仙岳事例—
小野寺三朗（桜美林大学）

主催：日本気象学会航空気象研究連絡会

問い合わせ先：古川武彦（takefuru@eos.ocn.ne.jp），
馬場雅一（m-baba@met.kishou.go.jp）

ホームページURL：<http://www.metsoc.or.jp/LINK/kouku/kouku.htm>